

金剛院 イベントNEWS

●企画・発行/金剛院
●制作/クリプロ

～「ふれあいひろば 椎名町みとら」オープン！～

「地域の人のつながり」を育む、新しい空間を目指して



すずらん通りに入ってすぐ目に入る赤い看板は、金剛院の「赤門」をイメージしてデザインされたもの。入り口にはセミナーやイベントの情報を掲載した情報誌も。待ち合わせや時間調整などに気軽に立ち寄れます



「しいなまちみとら」の運営を行なうNPO法人ライフデザイン理事長・田中嘉一さん。「新しい交流がここから始まるようがんばります。どうぞよろしく願いいたします！」



「みとら」とはインドの古い言葉「サンスクリット語」で「友人・仲間」という意味。よろず相談事が「みとら」で解決されるようにという思いを込めて名づけられたそうです



ま新しい「みとら」1階のテーブルには、地域や関係者からたくさんのお花やお祝いが届いていました



去る9月25日「ふれあいひろば しいなまちみとら」がオープンしました。

1階は待ち合わせや時間調整に使えるフリースペース。

無料のお茶が用意されていて、仏事に関する本なども読むことができます。

葬儀やお墓のことなどは知っていたほうが良いとわかっていても、誰に相談したらいいのかなかかわからないもの。でも「みとら」の扉を開けると、そんな不安から「安心」への一歩が踏み出せるのではないのでしょうか。

またペット供養や永代供養、結婚式の相談、さらに占いや人生相談にももらえる「みとら」。イザというときに頼りになる、椎名町の新しい「駆け込み寺」になってくれそうです。

2階では金剛院のお坊さんによる写経や瞑想体験をはじめ、手づくり教室や各種セミナーが開かれるほか、レン

タルスペースとして活用できるので、気軽なパーティやお誕生会、写真展などに活用してみたいかがでしょうか。



お寺の新しい取り組みとして「みとら」を取材する記者さんも訪れました。インタビューに答える住職



1階のフリースペースには無料のお茶とトイレ、撮った写真をその場ですぐプリントできるデジカメプリント(有料)のマシンも常備されています



2階で開かれたパーティにはオープンをお祝いする地域の人や関係者が多数招かれました



手づくりグッズや各種案内を展示できる「レンタルボックス」で、地域に情報を発信することができます

★昔と違って冠婚葬祭のことを相談できる人が身近になくなってしまいました。インターネット検索は便利ですが、皆さん一人ひとり事情や考え方が違いますから、まず仏事にはどんな種類や、やり方があるのなどを「みとら」で知っていただけたらいいなと思っています。まずは気軽にお茶を飲みに来てくださいね。(住職記)